

2026年3月期 第1四半期 決算ハイライト

2025年7月31日

三谷産業株式会社

証券コード8285 東証スタンダード・名証プレミア

1 Q決算サマリ

前年同期比で**増収増益**。四半期連結決算開示以来、第1四半期連結累計期間として過去最高
特に売上高は5期連続で過去最高
経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は、営業利益の増加を主要因に増加

単位：百万円

売上高

25,651

前年同期比 **+13.5%**
(計画進捗率23.3%)

主な増加セグメント
空調設備工事 (+27.0%)
化学品 (+14.3%)

営業利益

400

前期は3百万円
(17.5%)

主な増加セグメント
情報システム (+108.1%)
空調設備工事 (+103.1%)
樹脂・エレクトロニクス (+23.5%)

経常利益

780

+151.7%
(26.4%)

親会社株主に
帰属する当期純利益

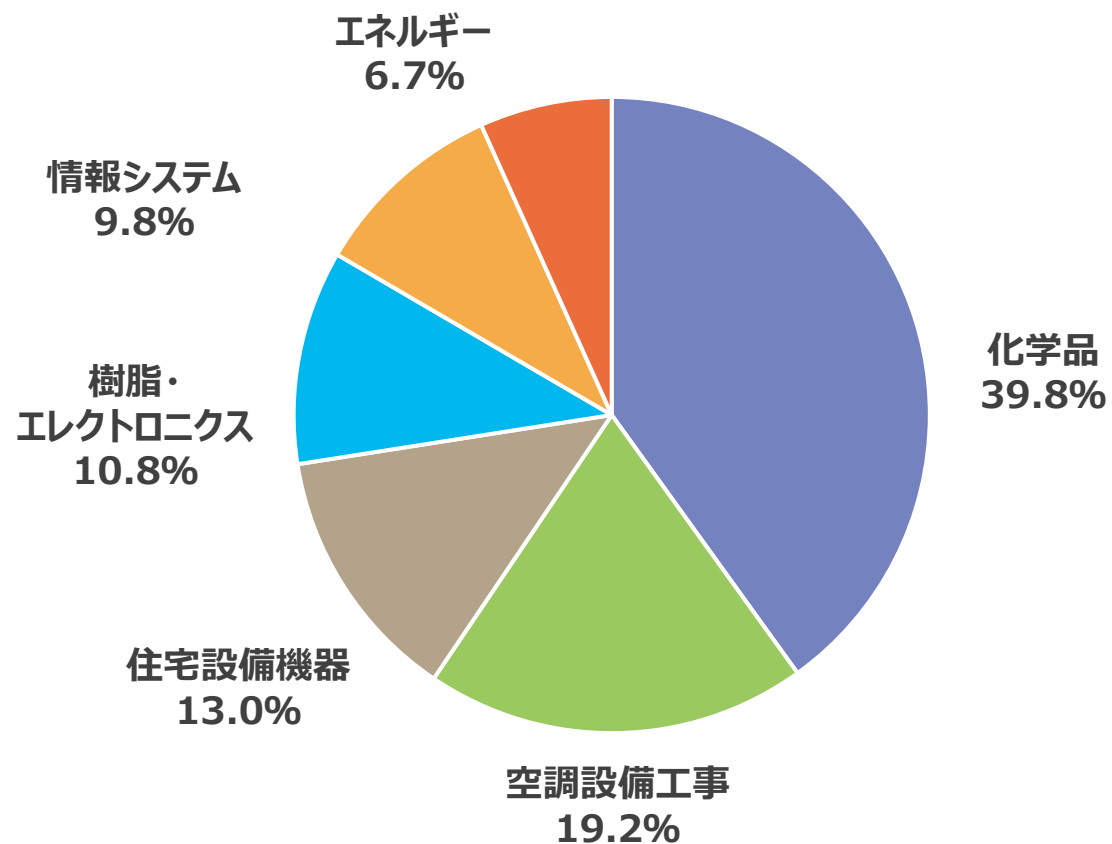
599

+101.6%
(24.4%)

セグメント別売上高構成比・営業利益

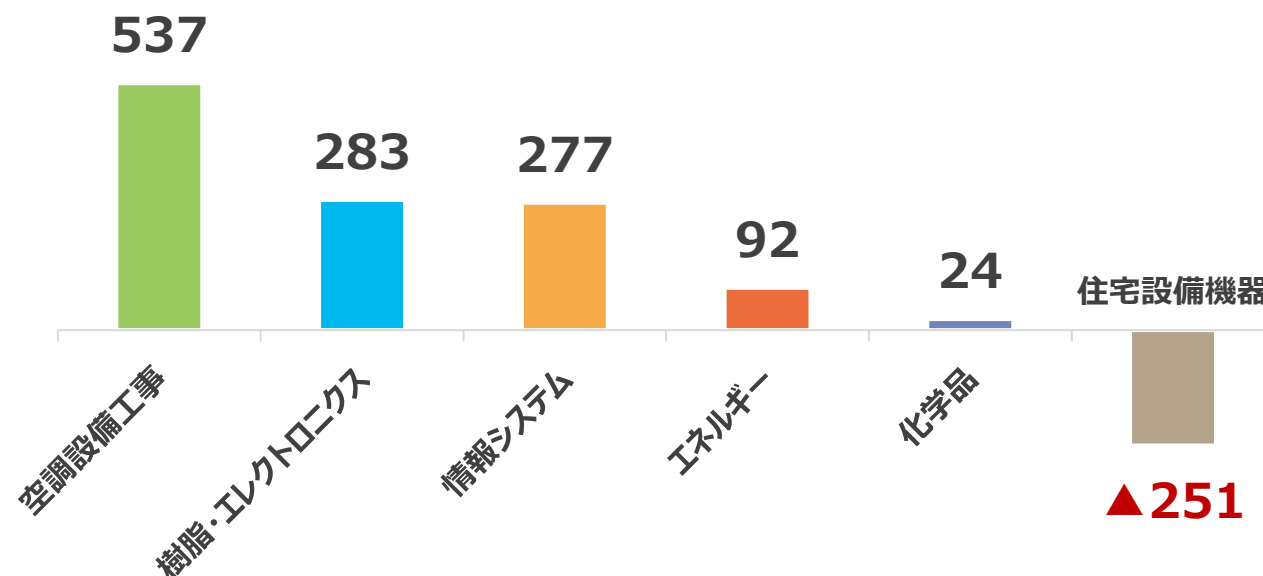
売上高は、**化学品**（39.8%）、**空調設備工事**（19.2%）で約6割を占める
営業利益は、**空調設備工事**、**樹脂・エレクトロニクス**、**情報システム**がけん引

売上高



営業利益

単位：百万円



空調設備工事 増収増益

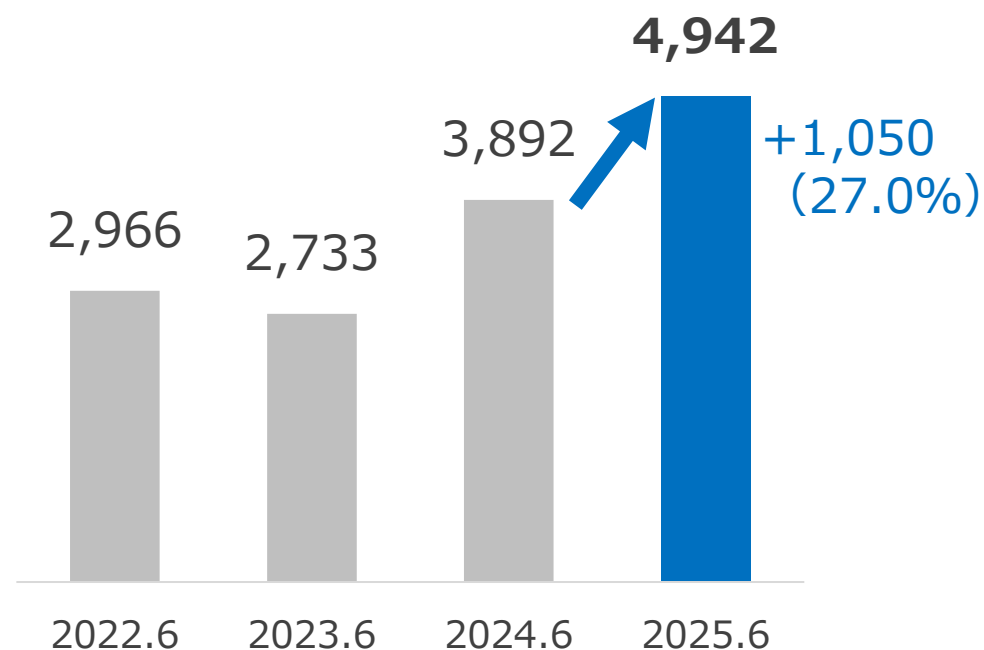
売上高は、首都圏および北陸地区において大型のリニューアル工事が順調
営業利益は、売上高の増加に加えて、新築工事およびリニューアル工事において案件の高付加価値化に努めた

単位：百万円

売上高

4,942

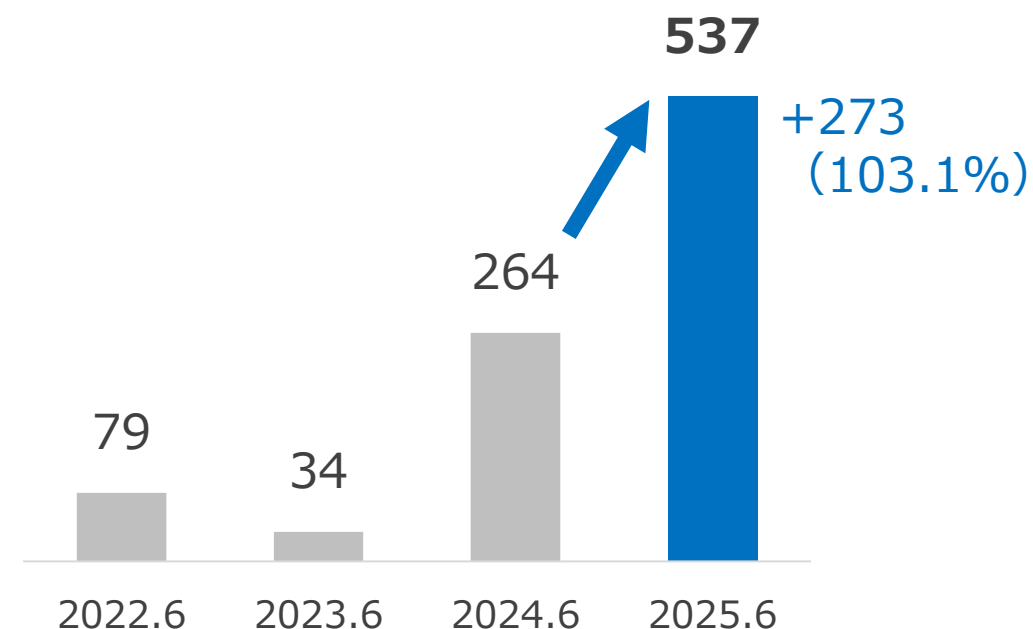
(計画進捗率26.5%)



営業利益

537

(36.8%)

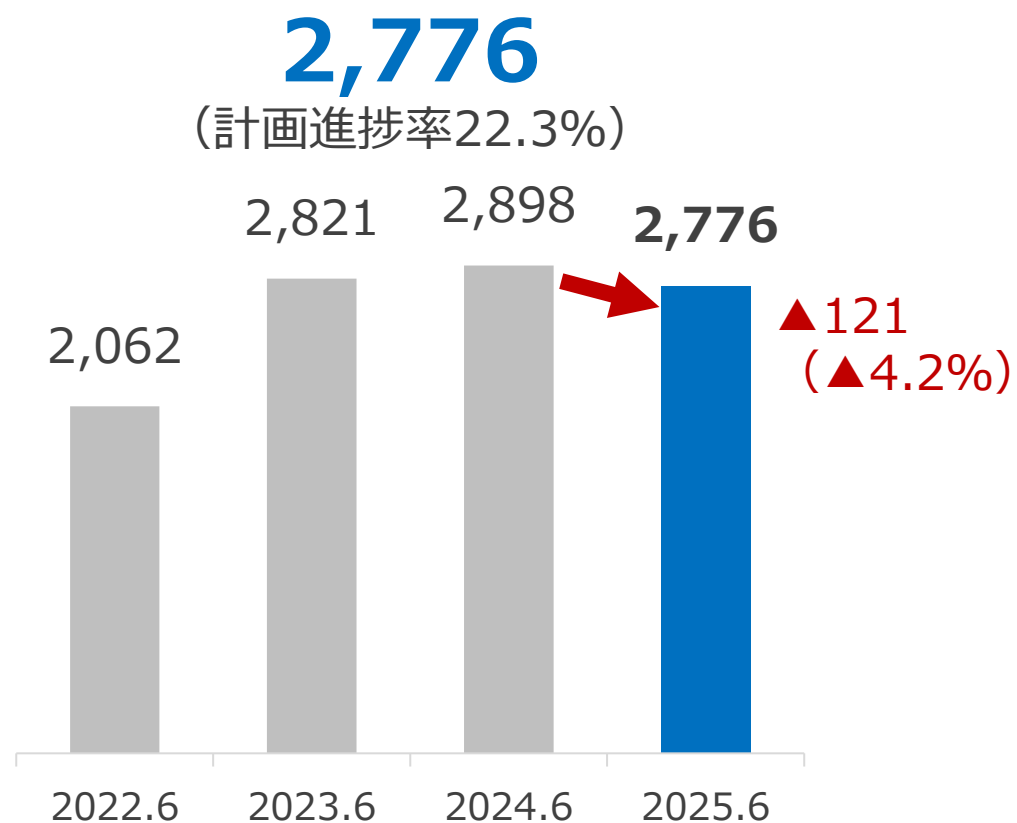


樹脂・エレクトロニクス 減収増益

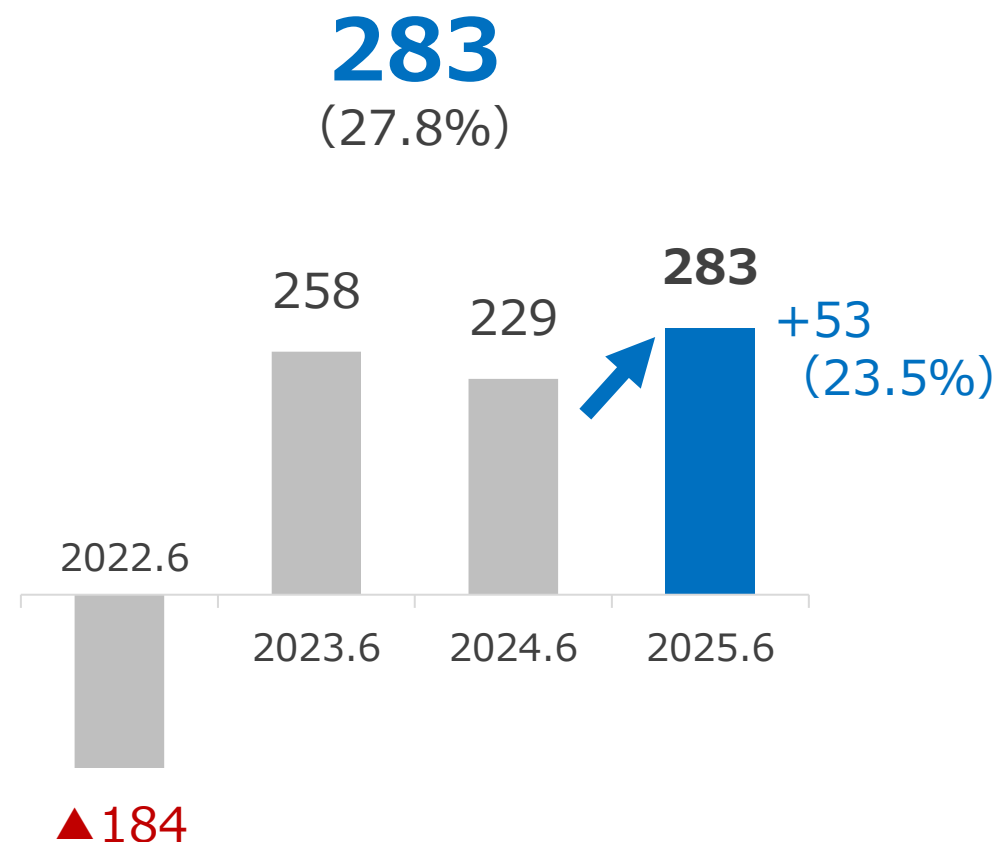
売上高は、車載向け樹脂成形品の需要が回復したものの、円高の影響で外貨建て取引における円貨換算額が減少
営業利益は、原価低減活動の推進が奏功

単位：百万円

売上高



営業利益



情報システム 増収増益

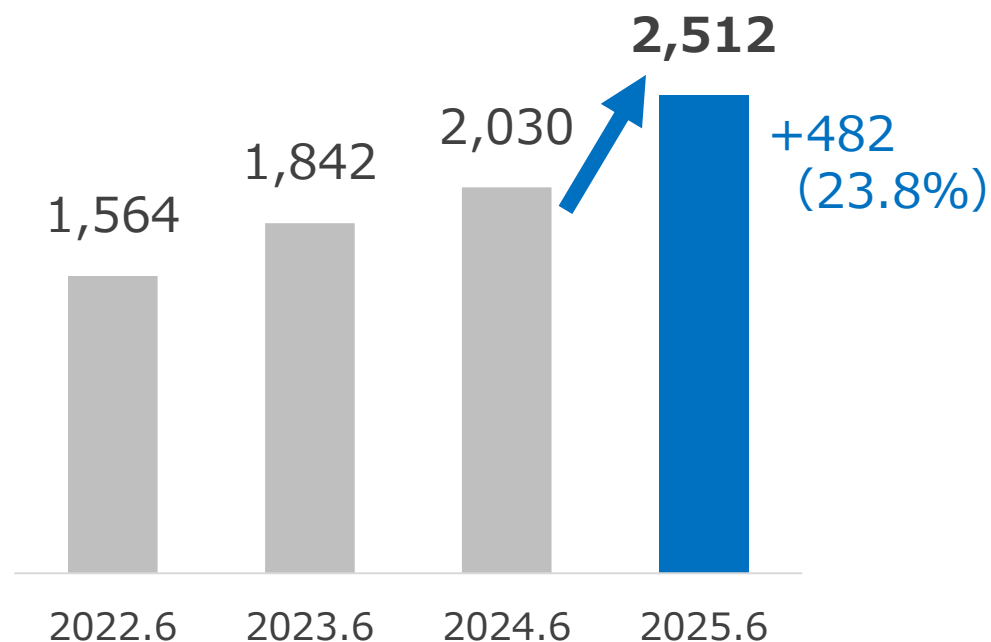
売上高は、北陸地区において文教関連顧客への納入が順調、また首都圏において複数の基幹システム更新案件が順調
営業利益は、売上高の増加が主要因

単位：百万円

売上高

2,512

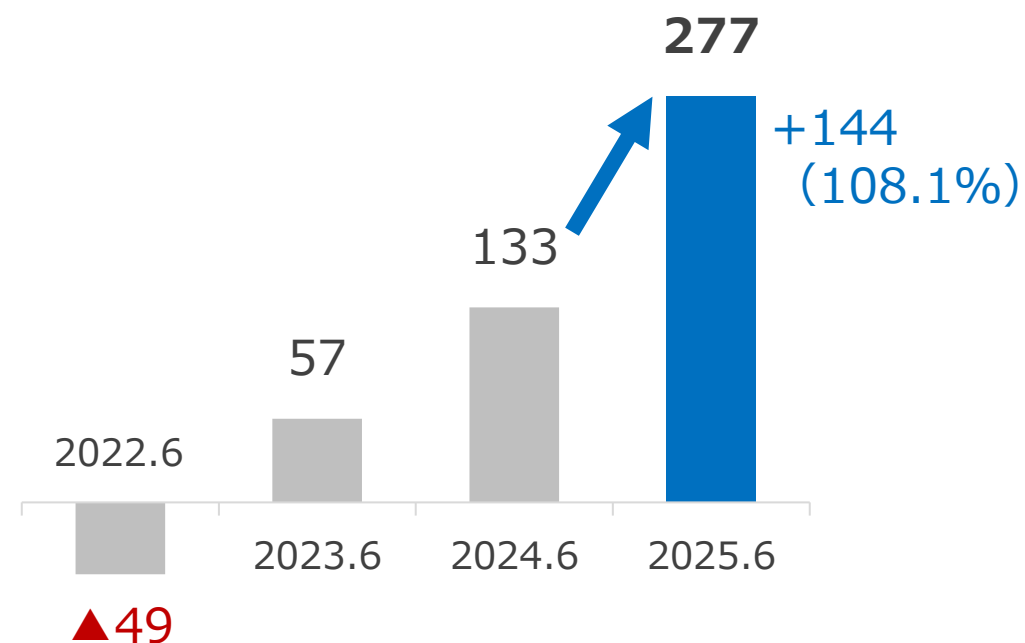
(計画進捗率16.9%)



営業利益

277

(24.0%)



エネルギー 減収増益

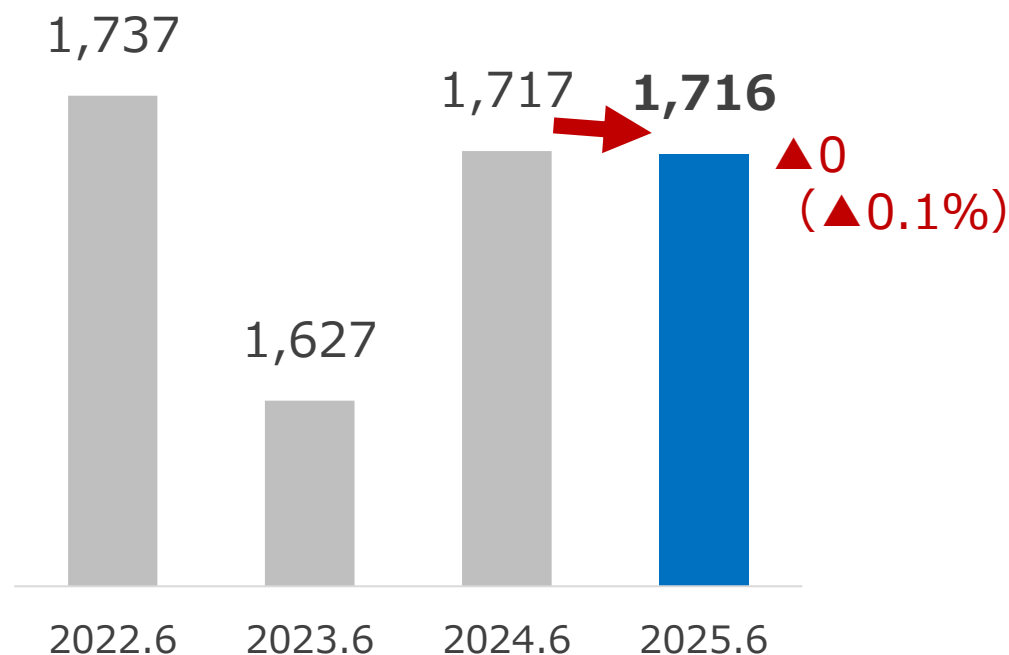
売上高は、石油製品の販売価格は堅調・販売数量は減少、民生用LPガスの販売価格・販売数量は前年同期並み
営業利益は、前年同期では生じた、新規顧客の獲得に係る支出がなかった

単位：百万円

売上高

1,716

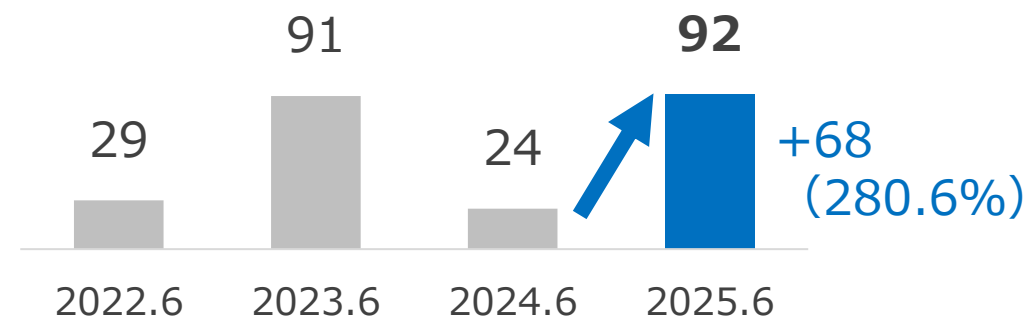
(計画進捗率22.8%)



営業利益

92

(22.8%)



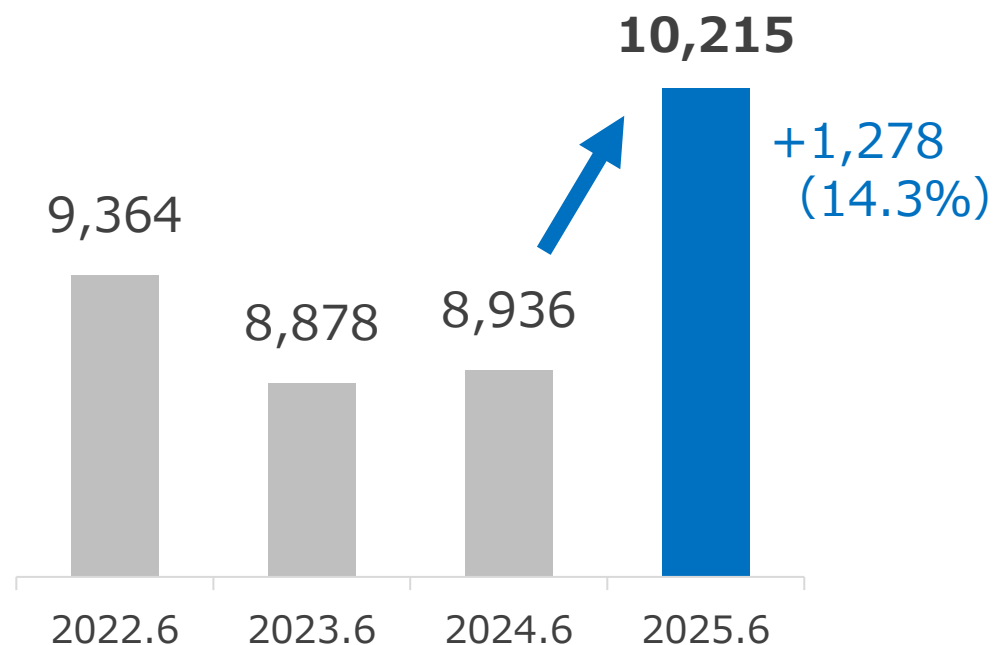
化学品 增收減益

売上高は、国内化成品販売、医薬品原薬販売、機能性素材受託製造、環境ビジネス（有価金属回収事業）が増加
営業利益は、グループ会社 ミライ化成が開所した、再生炭素繊維の研究開発施設「青森Lab」関連の費用発生

単位：百万円

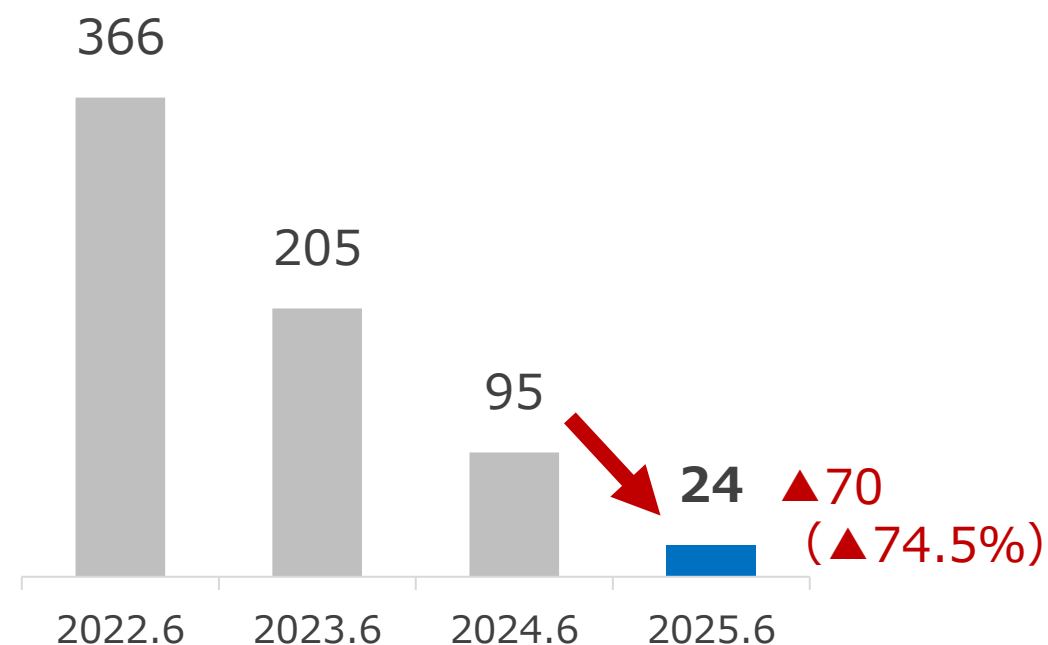
売上高

10,215
(計画進捗率24.6%)



営業利益

24
(3.0%)



住宅設備機器 増収減益

売上高は、首都圏において大型の機器販売案件が進捗

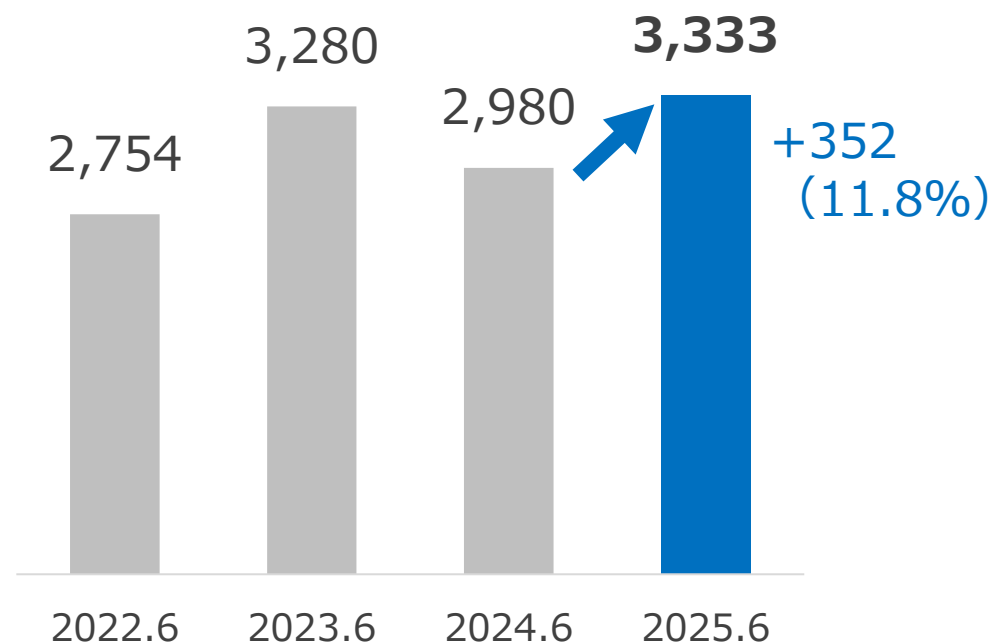
営業損失は、高級バスタブブランド「JAXSON」の大型物件への納品時期延伸による工場稼働率の低下

単位：百万円

売上高

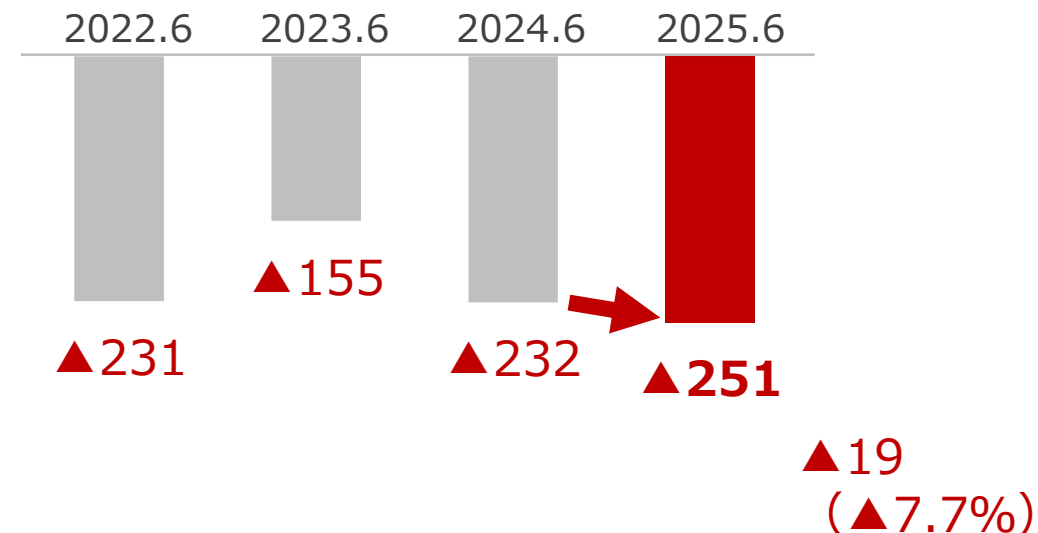
3,333

(計画進捗率23.4%)



営業利益

▲251



1Qトピックス（4月）

三谷産業イー・シー、「両面発電ソーラーカーポート」がDR認定を取得！



- グループ会社 三谷産業イー・シー、三協立山 三協アルミ社・ジンコソーラー社がコラボした「両面発電ソーラーカーポート」が、国土交通省によるDR（飛び火）認定を取得。防火地域等にもカーポートのスムーズな導入が可能に
- 環境に配慮したクリーンな電力の供給と停電時にも電力を確保できる非常用電源としての機能を備えた安心の設備とし、広い地域・施設への導入を推進

両面発電ソーラーカーポート DR認定取得のプレスリリース：<https://www.mitani.co.jp/news/250402>

1Qトピックス（5月）

ミライ化成、再生炭素繊維事業の研究開発施設を移転拡大！



- 再生炭素繊維（rCF）事業拡大のため、グループ会社 ミライ化成が、青森県三沢市内に有していた研究開発施設を同県六戸町に移転
- 新施設『青森Lab』には、炭素繊維複合材（CFRP）を高速かつ高精度に加工が可能な三菱電機社製のレーザ加工機を世界初導入
- CFRPの製造工程で生じる端材や廃材から炭素繊維を回収し、成形加工までを一気通貫で行う体制を整えることで、CFRPの高機能化と環境負荷の低減の両立を見込む

『青森Lab』開所のプレスリリース：<https://www.mitani.co.jp/news/20250530>

1Qトピックス（6月）

アウロステクノロジーズ、画期的な補強材「APLASシート」を発売開始！

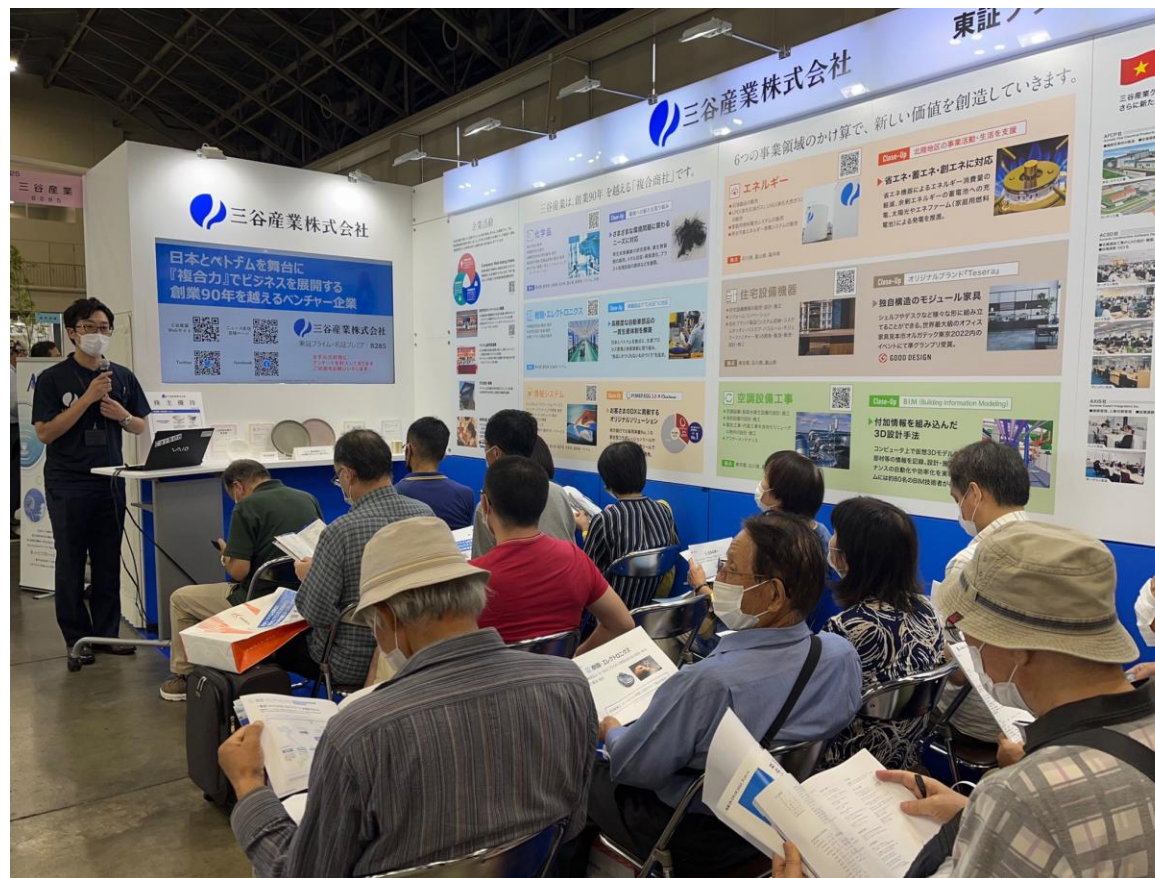


- グループ会社 アウロステクノロジーズが開発した補強材「APLASシート」は、プラズマ表面改質技術を活用。本シートを用いた独自の新工法は、老朽化インフラの補強工事の工期短縮とコスト削減が可能で、国土交通省の新技术情報提供システム「NETIS」に登録済
- 本工法は、駅ホームや道路橋の床板補修工事に活用。自然災害が多く、老朽化し破損するインフラ増加が大きな社会課題となっている日本において、効率的に補強工事を行い、被害の未然防止も役立てていく

「APLASシート」発売開始のプレスリリース：<https://www.auros.co.jp/news/release/210/>

IR NEWS

9/5（金）～6（土）、名古屋市吹上ホールで行われる「名証IRエキスポ2025」に出展します
入場無料でどなたでもご来場いただけます



過去の名証IRエキスポ 当社ブースのようす

名証IRエキスポ2025 : https://www.nse.or.jp/ir_expo/investor/

最新情報・お問い合わせ先

最新情報は、SNSやIRメールでも配信しています
ぜひお気軽にフォローをお願いいたします！

SNS公式アカウント



X



Facebook

三谷産業株式会社 PR企画室
TEL：03-3514-6003（IR担当）

■ お問い合わせフォーム

<https://www.mitani.co.jp/contact/form>

■ 三谷産業IRサイト

<https://www.mitani.co.jp/ir>

■ IRメール登録フォーム

https://www.mitani.co.jp/ir/ir_news/mailnews